

呉通信

月刊 No.425
2025年2月20日号
KURE BUSINESS NETWORK NEWS

発行:(一社)広島県中小企業家同友会 呉支部
呉市中通4-4-7 笹兵衛ビル101
TEL0823-23-9711 FAX0823-23-9141
<https://www.hiroshima.doyu.jp>
編集責任者:広報委員長 白井 健人



2025年1月25日(土) 呉支部新年互礼会2025より

新年につどい、夢と希望を語り合い、交流を深めよう

令和6年度 呉支部方針《スローガン》

Human First! 新時代へ挑戦～人を生かす経営の総合実践で、企業づくり・未来づくり

呉支部会員数 430名 (2025年1月22日現在)
取材先募集中！ ご希望の方は広報委員会事務局まで。

« TOPICS »

新年互礼会の報告	2
地区会の報告	3
部会の報告	4
新会員紹介	4
会員名簿アプリ	5
広報委員会勉強会のご案内	6

呉支部 新年互礼会を盛大に開催！ 134名が参加し、新年の門出を祝う

■ 開催日 1月25日（土）
 ■ 会場 呉阪急ホテル
 ■ 出席者 134名

広島県中小企業家同友会・呉支部は、1月25日、「新年互礼会」を呉阪急ホテルにて開催しました。134名が参加し、盛大に新年の門出を祝いました。

市長の挨拶と華やかな演舞

会の冒頭では、呉市長が登壇し、新年の挨拶を述べられました。市長は、地元経済の発展と地域企業の連携の重要性を強調し、同友会呉支部の活動に対する期待を寄せました。続けて、会場を沸かせたのは「やぶと獅子舞の演舞」。力強い太鼓の音とともに舞われる獅子舞は、新年にふさわしい華やかさを演出し、参加者から大きな拍手が送られました。支部長および副支部長からも新年的抱負が語られ、同友会呉支部としての今後の活動方針が示されました。

福男・福女の紹介と新会員、地域との交流

恒例の「福男・福女紹介」では、今年の運勢が強いとされる参加者が発表され、会場は祝福ムードに包まれました。新会員の紹介では、新たに加わった仲間たちと、各地区会のメンバーが一堂に会し、活発な交流が行われる場面も見られました。

企画委員会の活動を通して

今回の新年互礼会は、企画委員会の綿密な準備と運営により、スムーズに進行しました。参加者同士の交流も深まり、新たなビジネスチャンスや協力のきっかけが生まれたことでしょう。

本年も、同友会呉支部は地域企業の発展と相互支援を目指し、活動を続けていきます。

記 記 (株)サカイ 酒井 康之
(企画委員長・呉中央)



福男・福女紹介の様子



懇親会の様子



やぶと獅子舞の演舞の様子



新会員紹介の様子

1月の地区会記事は、代表して呉南・呉中央地区会に新年互礼会の記事を作成していただきました。

アトラクションに癒されました

《呉南地区会》

■出席者 28名（うちオブザーバー2名）

毎年恒例の広島県中小企業家同友会呉支部の新年互礼会が呉阪急ホテルにて開催されました。

参加人数は会員116名、オブザーバー6名、来賓12名、総勢134名と大勢で執り行われました。

三つの目的唱和から始まり、呉市長新原芳明様と呉商工会議所会頭若本祐昭様よりご挨拶を頂きまし

た。アトラクションではやぶと獅子舞の演舞で盛り上がりました。やはりやぶは迫力があり、また子やぶちゃんとに愈されました。同じ呉支部でも地区会が違えばなかなかお会いする事ができない方が沢山いらっしゃいますので、新年互礼会は呉支部全員が集まる良い機会だと思

います。今年一年が会員の皆様にとりまして、会社の御発展と御多幸を祈念致しまして、新年互礼会の記事とさせて頂きます。



野上企画委員と「子やぶ」



全員で記念写真

上げます。

（記 株 S H L 宮本 ゆかり）

呉の逆風を吹き飛ばせ！

《呉中央地区会》

■出席者 30名（うちオブザーバー2名）

会員、ご来賓含めた134名が新年互礼会に集い、新しい年の始まりを祝いました。

開会に際し、中里支部長が年頭所感を述べました。中里支部長は、フジテレビの問題を例に挙げられ、経営者としての説明責任の重要性を強調し、「我々は常にステークホルダーに透明性のある情報を提供する責任があります」と述べました。また、前回の巳年の経済動向を振り返り、過去の教訓を活かしながら未来を見据えた経営が必要であることを改めて認識しました。

今回ひときわ目を引いたのは、呉の文化である「やぶと獅子」による演舞です。勇壮な獅子の舞とやぶ、笛や太鼓の音色が会場に響き渡ります。

迫田社長の講演は、地域産業の未来を見据えた内容になると予想され、多くの参加者が期待を寄せていました。迫田社長の講演は、地域産業の未来を見据えた内容になると予想され、多くの参加者が期待を寄せています。

厳しい経営環境が予想される2025年ですが、呉支部会員の結束力と創造性は、地域経済の更なる発展への確かな原動力となることが、大いに期待される新年互礼会でした。（記 株ツカウカチ 大原純二）



酒井企画委員長の「雄姿」

り、厳かな雰囲気の中、多くの参加者に新年の清々しい気持ちをもたらしました。地元文化を再評価することで、地域振興にも繋がることが期待されます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し

二創業者と後継者の軌跡

（青年部会）

■開催日 1月15日（水）
 ■会場 呉森沢ホテル&zooom
 ■出席者 38名

青年部会の1月例会は、創業者の晃進工業 岡野雄太氏、後継者の（有）カーショップサカモト 重森恵介氏のお二人にディスカッション形式で報告していただきました。

芸南地区会所属で幼馴染の二人は、それぞれ家庭内の衝突がかったそうです。岡野氏は奥様に独立を相談したところ、お金のことや家族の将来・自身の働き方のことで、重森氏は現社長の義父と事業承継に向けて準備していたところ、日頃やり取りの積もりに積もった不満がきつかけで衝突があつたそうです。それぞれに共通しているのは、衝突をきつかけに「行動した」とでした。岡野氏は業務の合間を縫つて、営業電話や会社訪問等を積極的に行なうように。重森氏はレンタカー導入や補助金を活用して機械の導入や効率化を図り、結果を保つて周りを巻き込んで行く様に。

普段の例会とは違うやり方でとても充実感のある例会となりました。



(株)サラチカ 安部雅大氏

株式会社サラチカ 代表取締役 安部雅大氏

10月度新会員紹介
（芸南中央地区会）



全員で記念写真

■所在地 広島市安佐南区川内5-32-29
 ■社員数 3名
 ■設立 2024年

Q..自己紹介をお願いします。

A..株サラチカの代表取締役をしている安部雅大（まさひろ）です。

昨年の10月に同友会に参加させて頂きました。現在30歳です。

Q..同友会には、どなたかに誘われて入会されたのですが？

A..だんしやり屋の石川さんに誘つていただきました。商工会にも所属をしているのですが、経営者としての経験不足を補いたいと思い、経営者の意見が多く聞ける同友会にも入会しようと思いました。

Q..事業はどんなことをされているのですか？

A..事業種は、造園・土木・解体を行っております。他にも遺品整理等も行っています。

Q..社名の「サラチカ」とはどう意味ですか？

A..土地を均した後の「更地」から名前を付けました。

Q..本社が安佐南区の緑井という事ですが、呉でのお仕事もされていますか？

A..はい。ご依頼を頂ければどこでもいきます。呉は勿論、福山の方にも行きます。

Q..最後にPR等はありますか？

A..PRではないですが、呉でのお仕事お待ちしています！まだHPもないでのLINEでのやり取りとなりますが、ぜひご連絡お待ちしております！

（記 広報委員 川中 雄太）



安部さんへの問い合わせは
こちらからどうぞ！

時代もお客様の盆栽の手入れをして車を買ってもらっていました（笑）。



広島県中小企業家同友会 会員名簿が
アプリになって使いやすくなりました。

今まで冊子で発行されていた同友会会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。

下記よりアプリをダウンロードしてお使いください。



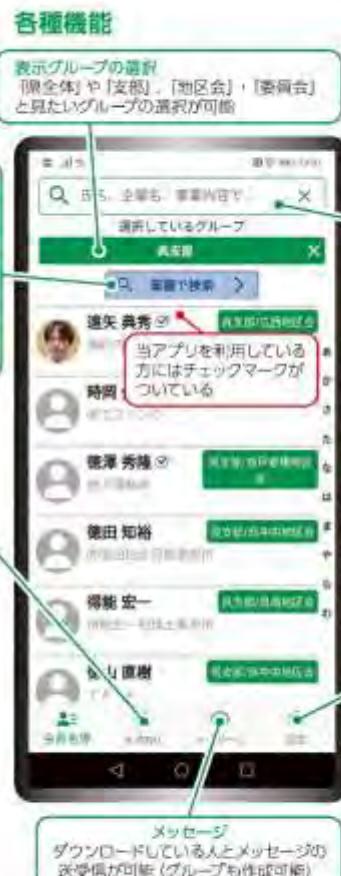
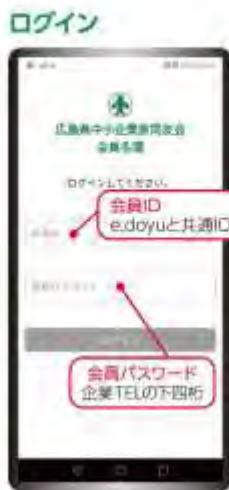
App Store



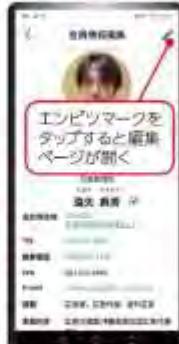
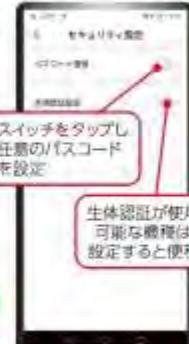
Playストア

まなは

iOS(iPhone等)は「App Store」
Androidスマホ等は「Playストア」
で[同友会][検索]すると
上位に会員名簿アプリが出てきます。



★アフリ使用方法等、お質問は
同友会事務局までお問い合わせください。



会員IDをお忘れの方は下記までお問い合わせください



広島県中小企業家同友会 呉支部
TEL 0823-23-9711

※1) フラホキ先端の情報を遮断するため、矢張り「アーマー」機能を搭載しています。

SNSを知る

~企業広報についての意見交換~

呉支部広報委員会の今後のSNS運用に向けて勉強会を開催!
すでに企業SNSを行っている企業から3名のパネリストをお招きしての意見交換。

開催日
3月24日 19時

場所
同友会呉事務局

企業でインスタってどうやるの?
そもそもSNSをして意味あるの?

SNSの運用開始に伴い、広報委員会にて「企業広報に関する勉強会」を企画しました。今回の勉強会では、3名の会員企業をお招きして、パネルディスカッション形式でSNS運用に関するお話をいたします。パネリストの選定にあたり、講師を招くのではなく、まずは自分たちで色々模索している会員の声を聞いてみようという形で企画が進み、

第1回企業広報勉強会

主催 呉支部広報委員会

- ・自社で完結して運用している
- ・運用の目的が明確である
- ・試行錯誤しながら挑戦中である
- ・運用目的がパネラーで被らない
- ・登壇を依頼しました。会場の都合上、参加人数に上限がございます。お早めにご回答お願い申し上げます。

(記 広報委員長 白井健人)

パネリストのみなさま



有限会社橋本電設
橋本 元氣 氏



三工電機株式会社
総務課 吉川 実伶 氏



PIN'S
奥田 茉子 氏

広報委員会からのお願い

**呉通信
アンケート募集中**



呉支部インスタグラムアカウント

フォローお願いします



@KURE_DOYUKAI